Creative Enzymes®

N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジン-(N6-グリシル)-D-アラニン-D-アラニン-二リン酸ウデカプレニル-N-アセチルグルコサミン:グリシン グリシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2290

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は、荷電tRNAからMurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-(N6-Gly)-D-Ala-D-Ala-diphospho-ditrans,octacis-undecaprenyl-GlcNAcへの2つのGly部分の連続的な転送を触媒し、ペンタペプチドの位置3のL-LysのN6にEC 2.3.2.16（リピッドII:グリシングリシルトランスフェラーゼ）によって以前に付加されたGly残基にそれらを付加します。これは、黄色ブドウ球菌が異なるグリカン鎖を相互に交差結合するために使用するペンタグリシン間ペプチド橋の合成における第二のステップです。次のステップは、EC 2.3.2.18（N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジル-(N6-トリグリシン)-D-アラニル-D-アラニン-ジホスホウンドカプレニル-N-アセチルグルコサミン:グリシングリシルトランスフェラーゼ）によって触媒されます。この酵素はメチシリン耐性に不可欠です。
別名	femA（遺伝子名）；N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジル-(N6-グリシル)-D-アラニン-D-アラニン-ジトランス、オクタカス-ジホスホウンドカプレニル-N-アセチルグルコサミン：グリシン グリシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.3.2.17
反□	MurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-(N6-Gly)-D-Ala-D-Ala-二リン酸-二トランス,オクタシス-ウデカプレニル-GlcNAc + 2 グリシル-tRNAGly = MurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-(N6-トリ-グリ)-D-Ala-D-Ala-二リン酸-二トランス,オクタシス-ウデカプレニル-GlcNAc + 2 tRNAGly
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。